

授業科目名	エリアマネジメント論	担当教員	高橋 伸佳
必修の区分	選択		
単位数	2単位		
授業の方法	講義		
開講年次	2年 第1クォーター		
講義内容	<p>一般にエリアマネジメント（AM）は、「地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための住民・事業主・地権者等による主体的な取り組み」と定義されている。また、AM活動は、地域の活性化や居住環境の向上などを目的として展開されている。AMの課題としては、活動のための財源の確保、組織化の課題、そして活動を維持・拡大するための専門の人材の確保の3つが挙げられている。本講義では、主としてAMの理論と事例をベースにして、受講生が地域の特性に応じた最適なAM活動を構想し、実情に合わせた活動戦略・戦術を策定することを試みる実践的な講義を行う。このため、授業においては机上の理論だけではなく、現場に出向きまちの観察や市民や事業者へのヒアリングなどを実施しながら地域の課題を把握していく。最終的なアウトプットとして、必要な活動を立案し、仮想エリアマネジメント会社を構想する挑戦をする。</p>		
到達目標	<p>講義内容で説明したAMの課題の理論的内容と各地で行われている様々な事例を取り上げ、本質的な性格を理論的に把握しする。そのうえで、AMの具体的プロセスを理解し、組織の一員として課題を解決するための方策を立案できることを到達目標としている。</p>		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 エリアマネジメントとは ① 定義、理論、財源確保・組織化・人材確保 2 エリアマネジメントとは ② 国内外の事例など 3 エリアマネジメントの事例研究① エリアマネジメント組織の実際 4 エリアマネジメントの事例研究② エリアマネジメント組織による地域への影響分析 5 エリアマネジメントの事例研究③ 事例発表会 6 まちづくりの現状と課題（講演）：行政、まちづくり団体など ▽グループワーク課題「もし豊岡駅前マネジメント会社を立ち上げたら」 7 フィールドワーク① 現地調査：豊岡市中心市街地（予定） 8 フィールドワーク② 現地調査：豊岡市中心市街地（予定） 9 エリアマネジメント会社設立に関する戦略・戦術立案 資料まとめ、中間ディスカッション 10 エリアマネジメント会社設立に関する戦略・戦術立案 資料まとめ、プレゼンリハーサル 11 「もし豊岡駅前マネジメント会社を立ち上げたら」 		

	<p>最終成果報告会</p> <p>12 まとめのテスト</p>
事前・事後 学習	<p>ケースを事前に配布する場合がある。その場合は、ケースの課題に従ってケースを分析してくること。授業中にケースについてのディスカッションをするので、自分の発言用の分析結果のメモを作成すること。授業後には、講義内容を踏まえてケースについての分析レポートを提出すること。</p>
テキスト	なし
参考文献	授業中に適宜紹介する
成績評価 の基準	ケース分析レポート（40%）、授業中の発言（20%）、期末レポート（40%）
履修上の注意 履修要件	
実践的教育	該当しない。
備考欄	授業計画については、履修者の人数や参加者の状況を加味して適宜変更することがある。